

# 原 文

ベンガルの飢饉の原因の記述として、誤解するおそれのある表現である。

一方、日本軍がインド国境にせまると、日本軍の略奪<sup>りゃくだつ</sup>を恐れるイギリス  
が農作物を焼却<sup>しょうきやく</sup>したために、1943～44年にかけて、ベンガル地方で350万  
人の餓死者<sup>がし</sup>を出す大飢饉<sup>だいききん</sup>がおこった。

# 修 正 文

---

一方、日本軍がインド国境にせまると、ビルマなどからの米の輸入が途絶え、さらにインド植民地当局による食料輸送の妨害などがかさなり、1943～44年にかけて、ベンガル地方で350万人の<sup>がし</sup>餓死者を出す大<sup>ききん</sup>飢饉がおこった(ベンガル飢饉)。